

令和6年度(2024年度)第1回吹田市立青少年クリエイティブセンター運営審議会議事概要

1 日 時 令和6年(2024年)7月8日(月)午後6時30分から午後7時30分

2 場 所 青少年クリエイティブセンター 視聴覚室

3 出席者

(1)委員 狩俣 正雄(委員長)、上坂 純郎(副委員長)、酒井 睦美、清水 厚彦、
島谷 陽子、大原 猛、大橋 善正、塩路 裕子、田村 尚俊、森 ゆみ、
前田 都、光田 修平、古本 義信

(2)事務局 道場(地域教育部長)、大川(青少年室長)、
曾我(青少年クリエイティブセンター館長)、川根(同主幹)、松本(同主査)、
井崎(同主査)、山下(同主査)、大黒(同主任)

4 傍聴者 なし

5 開 会

(1)地域教育部長挨拶

(2)新しく就任された審議会委員及び事務局職員の紹介

6 議 題

(1)令和5年度 利用状況報告及び事業報告

(2)令和5年度 事業総括

(3)その他

7 審議の概要

○ 配付資料により事務局から説明を行った。委員から出された意見・質問の概要は以下のとおり。

委 員 資料2の申込倍率で表記が「先着」となっているものがあるが、説明して欲しい。

事務局 先着申込の事業については、定員に達した時点で締切りとなり、申込倍率が表せないため、このような表記にしている。

委 員 事業の電子申込導入に伴うトラブル等はあったか。

事務局 電子申込システムの関係で先着の場合は、同一のメールアドレスが使用できず、兄弟での申込みができない事例や、これまでと同様に郵送で当落通知が届くと思いき、結果のメールを見逃す事例があった。その都度、個別に連絡を取り、対応している。

委 員 職員間で情報を共有し、丁寧に対応して欲しい。

委 員 自習室について、高校生以上が対象か。

事務局 自習室は高校生以上が対象であるが、中学生以下には給食室や図書室を自習スペースとして提供している。

委 員 中学生以下でも利用できる自習スペースがあることをもっと周知して欲しい。

事務局 青少年への自習室提供については、全庁的にも子供の居場所づくりの観点から

力を入れており、引続き周知を進める。

委員 「子育て・こころの健康相談」について、社会的なニーズが高まっていると考えるが、拡充等は検討しているか。

事務局 現時点で日数や回数の拡充等は予定していないが、他施設を参考に相談事業の在り方を検討していく必要があると考えている。

委員 子育ての中で保護者が孤立している状況が多いため、保護者同士、機関同士等をつなげる役割を検討して欲しい。

委員 体育館への空調設置の見通しは怎么样了っているか。

事務局 前回の審議会でもあったとおり、昨年度から財政部局等と協議を行っている。今後の施設の在り方や建替え等との兼合いもあるが、現場としては、利用者の安全が最優先であり、対策が必要であると考えている。

委員 災害が起きた時の避難所でもあるため、強く要望して欲しい。

また、予算が必要な部分もあると思うが、各貸室の整理や運動広場も含めた備品の更新、貸室における電子申込の導入や運動広場の駐車場の取扱い等、各種課題を解決して欲しい。

事務局 個人、団体問わず快適に利用してもらえるように各種課題に取り組んでいく。

委員 能登半島地震における被災状況等を見ている避難所の整備は不可欠だと考える。他の課題も含め、市行政の動きの遅さを感じるため、各部局に強く要望するようお願いする。